

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年10月29日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	中央制御室制御盤において、制御棒駆動水圧系制御棒駆動水ポンプ入口フィルター差圧指示計のダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)が認められた。 なお、制御棒駆動水ポンプの起動予定はないことから、当該差圧指示計の点検・修理などは行わない。	GⅢ	10月27日
2	3・4号廃棄物処理設備	固化系窒素製造装置(B)排水の水量増量に伴う調査において、固化系窒素製造装置空気圧縮機(B)出口エアートラップの動作不良(トラップバイパス弁「開」の時、排水なしが正常なところ、約6~7L/日の排水があり)が認められたため、当該トラップを点検・修理。 なお、固化系窒素製造装置(A)に切替を行い運転中のため、運用上問題はない。	GⅢ	10月26日
3	その他	社外校正機関による電子式線量計(APD)のβ線定期校正(年1回)において、1台のβ線校正基準逸脱が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、γ線校正基準は基準内であることを確認している。また、当該電子線量計(APD)を使用した者のβ線被ばく実績は、いずれも0.00mSv(β線検出なし)であった。	GⅢ	10月27日